



平成 28 年 2 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 クレハ
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 豊
 コード番号 4023 (東証第一部)
 問 合 せ 先 広 報 ・ I R 部 長 数 井 明 生
 (TEL 03-3249-4651)

特別利益、特別損失の計上および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算（平成 27 年 10 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日）において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 14 日に公表した平成 28 年 3 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上について

当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、下記のとおり投資有価証券売却益が発生しました。

- (1) 投資有価証券売却の理由
保有資産の有効活用を図るため
- (2) 投資有価証券売却益の発生期間
平成 27 年 12 月～平成 28 年 1 月
- (3) 投資有価証券売却の内容
 - ① 売却株式：当社保有の上場有価証券 1 銘柄
 - ② 売却益：33 億 63 百万円（内、18 億 40 百万円は平成 28 年 3 月期第 3 四半期決算で計上しました。15 億 23 百万円は同第 4 四半期決算での計上となります。）

2. 特別損失（構造改革費用）の計上について

当社は、機能製品事業における炭素製品分野について、需要動向の変化や競争の激化に伴って収益が低迷している中、様々な方策を実施し事業の立て直しを進めてまいりましたが、今後の事業環境や収益見通しを再度見直した結果、当該分野に関連する事業用資産について、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額 32 億 42 百万円を減損損失として特別損失（構造改革費用）に計上しました。

3. 通期連結業績予想の修正について

(1)平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	155,000	13,000	12,500	8,000	46 55
今回修正予想 (B)	145,000	12,000	11,500	7,000	40 73
増 減 額 (B-A)	△10,000	△1,000	△1,000	△1,000	
増 減 率 (%)	△6.5	△7.7	△8.0	△12.5	
(ご参考)前期実績 (平成 27 年 3 月期)	150,182	14,551	15,426	9,195	53 53

(2) 修正の理由（前回発表予想との比較）

売上高につきましては、建設関連事業での増加はあるものの、機能製品事業や樹脂製品事業などでの減少があり、前回予想を下回る見込みです。営業利益につきましては、販売費及び一般管理費が減少するものの売上高減少による利益減により前回予想を下回る見込みです。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の減少に伴い、前回予想を下回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上